

地域とつながる、つなげる、安心で安全な医療と介護の世界。

# PHOENIX NEWS



KOGA  
COMMUNITY  
HOSPITAL  
NEWS

Happy new year



vol.21

## INDEX

- FRONT LINE ..... 理事長／院長挨拶
- DOCTOR INTRODUCTION
- INFORMATION ..... 全日本病院学会 in 静岡開催  
ラジオ体操連盟創立40周年記念式典で講演  
地域とつながる「市民公開講座・健康講座」開催
- COMMUNITY LOUNGE ..... B4病棟一般病棟へ変更  
ヘルニア外来・胆石外来スタート
- 温故地新 ..... 地元のスター「吉井関」



社会医療法人 駿甲会 甲賀病院  
Community Hospital



## Front Line

皆さま、新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

当法人では、昨年多くの方々にお力添えをいただきながら多くの課題に挑戦してきました。

当法人関連施設「メディカルフードセンター STCo.」では、甲賀病院及び関連施設の入院患者・入所者・利用者への食事提供を直営化しました。同時に焼津市配食サービス事業者登録を行い、焼津市内における「医療食」の配食サービス体制を構築し、個人への配食も開始しました。

また新しく第二血管撮影室を増設し、増加する救急患者さんや様々な症例への対応が可能となりました。加えて脳神経外科では脳血管内治療、循環器内科では心臓血管アブレーションの治療を開始しました。今後も焼津を中心とした志太榛原地域の皆さんへ充実した医療を提供していく為に、引き続き尽力していきたいと考えています。

そして新型コロナウイルスから地域の方々の命を守る為、新型コロナナ病床の設置及び新型コロナワクチン接種（当院接種回数43,000回以上）を積極的に取り組みました。

その他にも、静岡県から「へき地医療拠点病院」の指定を受けたり、新たな8名の医師（循環器内科・消化器内科・麻酔科・脳神経外科・小児科）の着任など、医療サービス提供の充実化を図りました。

今年は、当院の医療体制を更に充実させるよう医師の増員を図るとともに、地域医療機関、救急隊の要請に応える「脳卒中センター」の開設を目指します。加えて増加する救急患者さんや地域医療機関の要



コミュニティーホスピタル  
甲賀病院 院長

甲賀 啓介

新年あけましておめでとうございます。まず始めに、新型コロナウイルス感染症が拡大してきた中で、診療・ワクチン接種に従事していただいた当院の多くの職員の皆様に改めて敬意を表します。また、新型コロナウイルス感染症の治療にあたるその他の医療機関や関係する行政機関の方々など、感染拡大防止に日々ご尽力されている皆さまに深謝いたします。

さて、話は変わりますが、第63回全日本病院学会を2022年10月1日（土）・2日（日）の2日間にわたり、当院主幹で開催させて頂くことになりました。長い歴史を誇る全日本病学会ですが、静岡県での開催は63回目にして初めてのことで。

今回の学会テーマは『ポストコロナを生きる』といたしました。従前、日本の医療を取り巻く環境を俯瞰いたしますと、財源不足による

社会医療法人 駿甲会  
理事長

甲賀 美智子



望に応える為に、第二MRI装置の導入も考えています。

またグローバル化が進む中で、当法人でもタイからの技能実習生の受け入れを実施し、甲賀病院と3つの老健施設で介護実習を開始していきます。

そして職員の負担軽減を図るために新電子カルテを導入して業務効率化を推奨する他、駐車場の拡大など業務環境の整備を行っていきます。

社会医療法人として相応しい取り組みを目指し、今後も地域社会に貢献して参ります。

どうぞ、本年も皆さま方からのご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

社会保障費の圧縮、少子高齢・人口減社会の到来、そしてそれに伴う人々の価値観の変化、働き方の変容がありました。そして新型コロナウイルス感染症の襲来は、ICTの進化を急速にもたらし、効率性を生むと同時に、生き方、働き方を大きく変化させようとしています。

我々は、これまで疾病の診断・治療に特化した医療を展開してきました。これに対し、高齢化社会の到来は、疾病の治療のみならず、生活、人生の場における我々医療者の関わりが求められています。まさに未病から終末期までを地域で包括した『生きる』を提案し、実践することが求められているのではないのでしょうか。これこそ地域のニーズであり、人口減時代における病院の『生きる』=『生き残り』の主たる要因と考えられます。

今回このような『生きる』を参加された皆様と考えながら、その実践にあたって何に挑まねばならないのかを熱く議論できる学会にしたいと思います。コロナ前まで、本学会は全国の医療関係者約3000名が集い、様々なディスカッションを行い、同時に全国の医療従事者の親睦を深めて参りました。学会のWEB開催方式は効率的ではありますが、一方でface to faceで一同に会する熱量は本学会ならではのものだと考え、現地開催を予定しております。開催にあたりましては、今後の医療の在り方の参考になる特別講演、教育講演、シンポジウムなど、多彩な企画を準備しております。

長くなりましたが、医療に多大なインパクトを与えた、新型コロナウイルス感染症は、2年が経過した今でも、収束のめどが立っておりません。今後も感染者の動向に応じた、柔軟な対応が求められることと思いますが、これまでに得た知見・経験をともに乗り越えていければと思います。最後に皆様のご健勝を心より祈り、献身的に診療に従事されていることに感謝を申し上げて挨拶とさせていただきます。

## Doctor Introduction



5名の新しい医師が着任しましたのでご紹介致します。



脳神経外科部長  
山内 滋

【担当医より】

脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷など主に脳の器質的疾患の診察を行ってまいります。直通（開頭）手術のみならず、カテーテル治療についても十分な対応が出来るよう、今後はソフトとハード両面での充実を図っていきます。これまでの経験を生かして地域医療に貢献していきたいと思っておりますので、気になる症状がありましたらお気軽にご相談下さい。

【専門領域】 脳血管障害・血管内治療  
【卒業大学】 大阪市立大学 医学部  
【学会活動】 日本脳神経外科学会（専門医・指導医）  
日本脳卒中学会（専門医・指導医）  
日本脳神経血管内治療学会（専門医・指導医）  
日本脳卒中の外科学会（技術指導医）  
rt-PA適正使用講習会受講



脳神経外科  
根元 琢磨

【担当医より】

地域の脳卒中治療に貢献していきたいと考えています。体調のお悩みやお困り事があればお気軽に御相談下さい。宜しくお願い致します。

【専門領域】 脳神経外科  
【卒業大学】 山形大学 医学部  
【学会活動】 日本脳神経外科学会（専門医）  
日本脳神経血管内治療学会（専門医）



小児科部長  
（医学博士）  
関根 裕司

【担当医より】

お子さま、ご家族を第一に考えた小児医療を提供します。お子さまに関して心配事、気になることがありましたらお気軽にご相談下さい。

【専門領域】 小児科  
【卒業大学】 杏林大学・杏林大学大学院 医学部  
【学会活動】 日本小児科学会（小児科専門医・認定小児科指導医）  
日本小児救急医学会 日本ボツリヌス治療学会  
PALSインストラクター 小児科ITLSインストラクター  
日本スポーツ協会スポーツドクター



消化器外科  
藤本 剛士

【担当医より】

一人ひとりにとってベストな治療を考えます。心配な事や不安に思う事等あれば、お気軽に御相談下さい。

【専門領域】 消化器外科  
【卒業大学】 浜松医科大学 医学部  
【学会活動】 日本外科学会（専門医）  
日本消化器外科学会（専門医・消化器がん外科治療認定医）  
日本内視鏡外科学会 日本臨床外科学会  
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医  
千葉県緩和ケア研修会修了 臨床研修指導医講習会修了



脳神経外科  
渡邊 正英

【担当医より】

お隣の神奈川県で脳神経外科医としての経験を積んできました。近年は特に血管内治療に注力しています。今回、縁あって甲賀病院にお世話になることになりました。微力ながら、地域の脳卒中治療に貢献できるよう取り組んで参りますので、よろしく申し上げます。

【専門領域】 脳神経外科一般 脳血管内治療  
【卒業大学】 横浜市立大学 医学部  
【学会活動】 日本脳神経外科学会（専門医・指導医）  
日本脳神経血管内治療学会（専門医）  
日本脳卒中学会（専門医）  
日本神経内視鏡学会（技術認定医）





# 新型コロナウイルス感染症

## 新型コロナウイルスクラスターの発生

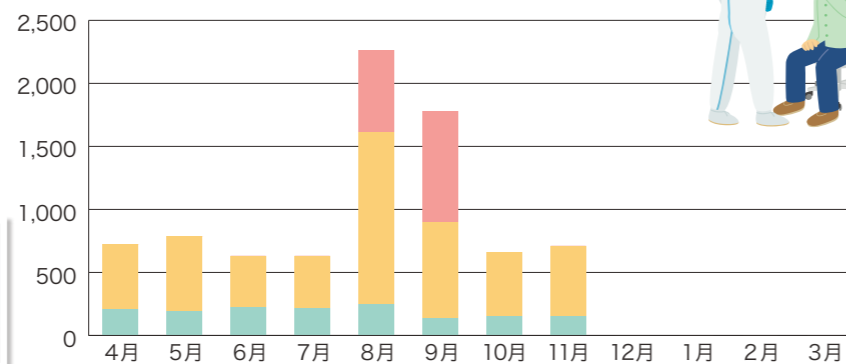
当院で発生した新型コロナウイルス感染症クラスターについて、朝日テレビ「とびっきり!しずおか」の取材を受けました。

入院前検査を実施し陰性を確認してから入院した患者さんが陽性になる「ブレイクスルー感染」を完全に防ぐのは非常に困難であり、FICT（ふじのくに感染症専門医協働チーム）の指導のもと、ゾーニング（専用病棟に集約）を実施するとともに、アルコール消毒やマスク装着以外にアイガード装着といった更なる感染対策強化を実施しました。

感染状況は落ち着きつつありますが、当院では引き続き気を緩めず感染対策に取り組んでまいります。



新型コロナウイルス 検査件数 (令和3年度)



COVID-19 PCR(外注)	0	0	0	0	656	876	0	0				
COVID-19 PCR(院内)	511	589	404	410	1,364	760	504	550				
COVID-19抗原	213	197	229	221	247	143	157	161				

## 新型コロナウイルスワクチン接種について

医療技術部部长 渡邊 学

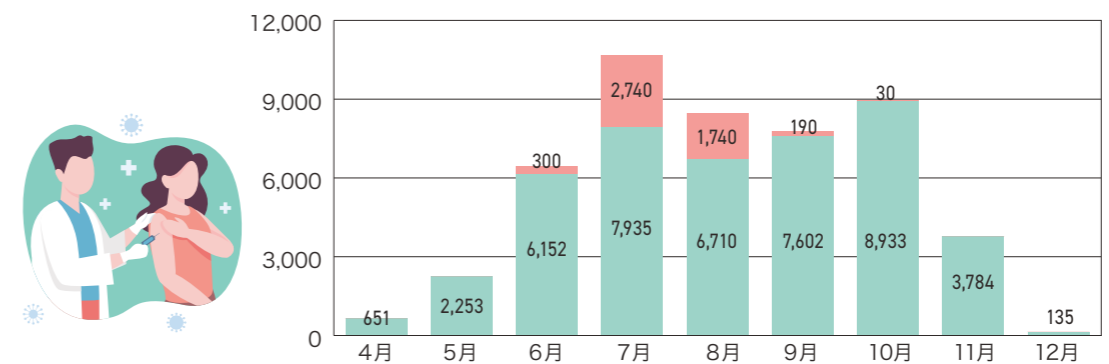
新型コロナウイルスワクチンは、新興感染症として世界的な大流行となったSARS-CoV-2に対するワクチンとして新たに開発されたmRNAワクチンです。当法人では個別接種用としてファイザー社のコミナティ筋注を、企業職域接種用としてモデルナ社のワクチンを供給され、皆様に接種を行いました。

当法人では、令和2年12月よりワクチン接種のための準備を始め、2月13日にはワクチンを保管する-80℃超低温冷凍庫が配備されました。4月22日には、焼津市在住の一般高齢者では一番早く、コミュニティケア大井川で入所されている利用者に接種を開始しました。コミュニティホスピタル甲賀病院では、4月24日に最初のワクチンが到着し、4月26日の医療従事者接種を皮切りに、12月末現在も接種を継続しております。これまで、医療従事者や12歳以上の市民に対する個別接種約44,000接種、職域接種5,000接種の合計約49,000接種を接種しております。今後も1回目、2回目接種がまだお済みの方への接種も継続して実施してまいります。お気軽にご相談下さい。

また、3回目の新型コロナウイルスワクチン接種は、令和3年12月27日より医療従事者を対象に開始し、順次市民の皆様へ接種を行って参ります。接種券がお手元に届きましたら、是非当院へご相談下さい。



当院 新型コロナウイルスワクチン接種件数 (令和3年度)



当院・出張接種 (44,155接種)	651	2,253	6,152	7,935	6,710	7,602	8,933	3,784	135
職域接種 (5,000接種)			300	2,740	1,740	190	30		



## 新型救急車の導入

当院では、2021年8月に新しい救急車を導入しました。今回導入した救急車は、消防で使用されている救急車と比較しても遜色ない機能を備えており、心電図モニターや人工呼吸器を初めとした医療機器を装備します。搬送途中で患者さんが急変した場合も、搬送する救急救命士が即座に処置ができる体制を整えており、地域の皆さんに安心してご利用いただける救急車となっています。また、サイレン・赤色灯を使用しないという点は変わっておらず、ご自宅まで静かに伺うことも可能です。車椅子に乗車しての搬送をご希望の場合は、既存の車椅子リフト付き救急車で伺いますので、車椅子での搬送希望の方もご安心下さい。

日頃より病院救急車を用いた搬送業務を行っていますが、車両不足による搬送の遅れや救急車の機能不足が課題となっていました。新救急車を導入したことで、当院所有の病院救急車は3台となり、複数のご依頼を頂いても即応できる体制が整います。

急な体調悪化などで病院受診をしたいが受診手段がない方は、痛みなどで身体が動かせず病院を受診することが出来ない方など、多くいらっしゃると思います。

病院救急車は、患者の重症化を防ぎ、孤立した高齢者にとって心強い存在となります。また、病院救急車を活用することで患者さんの病気の早期発見、早期治療に繋がり、地域の安心にもつながります。この地域に住んでいて良かったと思っただけのよう、運営していきます。

24時間365日ご利用可能ですので、当院の救急車を遠慮なくお使い下さい。ご質問・ご相談だけでも対応しておりますので、お気軽に御相談下さい。



病院救急車

☎ 090-2135-9990

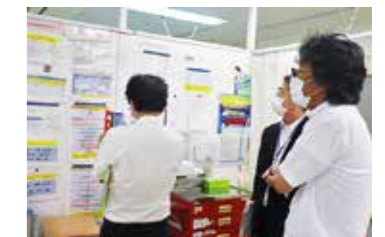


## 施設見学

・名古屋済衆館病院  
・浜松医科大学医学部附属病院

- 2021年7月に名古屋済衆館病院の今村理事長他6名の職員が、また同年8月には浜松医科大学医学部附属病院 医療福祉支援センター 小林利彦特任教授他2名の職員が当院を視察に訪れました。
- 2021年5月に救急救命士法が改正、10月より改正救急救命士法が施工されたことにより、救急救命士が救急外来で処置ができるようになど、救命士の活躍の場が広がりました。それに付随し、業務の為に救急救命士を雇用する医療機関は、院内に委員会を設置して規定の整備や研修、検証の整備、組織内での位置づけなどが求められます。
- 名古屋済衆館病院と浜松医科大学医学部附属病院では、いずれも院内における病院救急車と救急救命士の有効活用を検討しており、当院の取り組みを参考にしたいということで今回視察に訪れました。
- 視察中にはお互いに活発な意見交換が行われ、大変有意義な時間となりました。
- 当院では、引き続きこのような視察を受け入れながら、他院との情報交換の場を大切にしていきたいと考えています。

2021.07.10  
名古屋済衆館病院



2021.08.11  
浜松医科大学



## 2022年

### 「全日本病院学会 in 静岡」が開催

公益社団法人 全日本病院協会が年に1回学術研修の場として「全日本病院学会」を開催しています。

一昨年開催予定となっていた「第62回全日本病院学会in岡山大会」は新型コロナウイルスの影響で延期となり、昨年8月はwebによるオンデマンド配信で開催されました。

最近の新型コロナウイルス感染症の落ち着きにより、来年の静岡大会は現地開催となる予定です（※新型コロナウイルス感染状況によっては、開催形式が変更になる可能性もあります）。

会場はアクトシティ浜松で、2022年10月1日（土）・2日（日）の2日間の開催となっています。

初めての静岡県での開催となりますので、有意義な学術研修の場となるよう実行委員である甲賀院長を中心に、当院としても学会を盛り上げていきたいと思ひます。



### 「焼津市ラジオ体操連盟 創立40周年記念式典」 記念講演で甲賀院長が講演



令和3年12月11日（土）、焼津市総合福祉会館（ウエルシップやいづ3階多目的ホール）で「焼津市ラジオ体操連盟創立40周年記念式典」が執り行われ、中野焼津市長や県議会議員、市議会議員の皆さまも出席し盛大に開催されました。

この「焼津市ラジオ体操連盟」には、市内に会員約130名が在籍しており、昭和56年8月に創立から今年で40周年を迎えました。

その記念講演の演者として当院甲賀院長が『はつらつと生きる』という演題で講演を行い、104名の会員の皆さまが聴講しました。

出席した皆さんは真剣に耳を傾けていましたが、院長の軽快なトークに笑い声が起るなど、楽しそうに聴講されていました。

全国規模の調査・研究から、ラジオ体操を継続的に実践している人達は、体内年齢や血管年齢、骨密度など、健康状態を示す数値が良好であることが明らかになっています。

焼津市ラジオ体操連盟には市民の皆さんの健康のために、引き続き積極的な活動を継続して頂きたいと思ひます。

焼津市ラジオ体操連盟の皆さん、創立40周年おめでとうございます！！



## 地域とつながる

### ～市民公開講座・健康講座の開催～

新型コロナウイルス感染症の影響で開催を控えていた市民公開講座・健康講座の開催ですが、最近の感染状況の減少を踏まえて開催を再開しました。

11月には五ヶ堀之内公会堂で健康講座を、12月には当院医師による市民公開講座を2回開催した他、焼津市ラジオ体操連盟40周年記念講演会（詳細記事左ページ）で当院院長が講演をさせていただきました。

当院では引き続き地域の皆さんに、健康について広く啓蒙活動を継続していきたいと考えています。皆さん、是非お気軽にご参加下さい。

	日時	会場	演題	演者
1	2021年11月26日(金) 10:30～	五ヶ堀之内公会堂 (2F和室)	「甘い罠 —糖尿病と腎臓の関係—」	甲賀啓介 院長
2	2021年12月11日(土) 11:00～	ウエルシップ焼津 (多目的ホール)	焼津ラジオ体操連盟 創立40周年記念 「はつらつと生きる」	甲賀啓介 院長
3	2021年12月17日(金) 10:00～	ウエルシップ焼津 (多目的ホール)	「心臓病について —不整脈を治そう—」	猪原 実 医師 (循環器内科)
4	2021年12月24日(金) 14:00～	焼津市文化会館 (小ホール)	「脳卒中のカテーテル 治療と脳ドックのススメ」	山内 滋 医師 (脳神経外科)

お問い合わせ先：コミュニティーホスピタル甲賀病院 企画課

第11回



第12回



## B4病棟 一般病棟へ変更 (2021.10.01 ~)

昨年10月より、当院B4病棟を回復期リハビリテーション病棟から一般急性期病棟に変更しました。

24時間365日の救急搬送に対応する中で、虚血性心疾患や心臓弁膜症、不整脈や大血管病などの循環器系疾患や、脳血管障害や頭部外傷など脳の器質的疾患の治療が必要になるなど、命に係わる重症化が懸念される患者さんをより多く受け入れられるよう体制を充実させることが目的です。

また近隣病院に回復期リハビリテーション病棟が増床したことで、より重症な患者さんの受け入れ体制の充実化を図っていくことが地域の皆さんにとって有益であると判断しました。

地域の皆さんが安心して生活が出来るよう、様々な疾患に対応していくために日々努めていきたいと思えます。



## ヘルニア外来・胆石外来スタート

昨年10月よりヘルニア外来・胆石外来がスタートしました。診察時間はヘルニア外来が金曜日13:30~17:00、胆石外来が月曜日9:00~11:30 / 13:30~17:00となっています。詳細につきましては、HPよりご確認ください。



ヘルニア外来はこちら



胆石外来はこちら



## 地元期待の星 吉井関

皆さんは吉井（本名：吉井虹（よしこう））という焼津市出身の若い力士がいることをご存じでしょうか？

現在時津風部屋に所属、平成31年3月に初土俵を踏み、現在幕下の18歳（最高位は幕下21）の力士です。



彼が相撲を始めたのは、意外にも保育園から始めていた柔道でどうしても勝てない相手があり、その相手に勝つために小学校4年生から地元相撲道場に通い始めたのがきっかけだということです。その後、柔道にはない勝ち負けをはっきりさせる相撲に魅力を感じ、相撲にのめりこんでいくことで本格的に相撲に転向しました。

小学生時代から稽古に励み、小学4年生から中学卒業するまで1日3時間を超える練習を毎日休むことなく継続。日頃勉強する時間が取れない為、学校の休み時間を活用する等、相撲中心の生活をする中でも学問をおろそかにしない真面目さが今日の彼の

礎になっています。

小学校6年生の時には全日本小学生相撲優勝大会で全国2位、中学校3年生の時には個人・団体の両方で全国優勝し、中学生横綱のタイトルを獲得する等、輝かしい活躍を残しています。そんな彼が中学校卒業と同時にプロの世界へ進むのはある意味当たり前のことでした。

ただ、既に小学5年生の時から中学校卒業後に角界入り入門の意志を固めていたということですから、その志の高さには驚かされます。

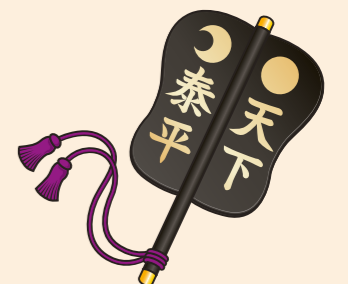
日頃は空いた時間にYouTubeで学生相撲の取り組みを見て勉強する等、現代の若者の一面も持ち合わ

せています。

そんな一生懸命に相撲を取る息子の姿に触発され、相撲未経験だったお父さんが息子の為に自らも相撲を始めるといふ相撲一家の吉井家。焼津出身の力士に有名な翠富士がいますが、同じ師匠に習っていた為、家族同士での交流が続いているなど、地元焼津

の結びつきは濃く太いものになっています。

18歳を迎えて身体も大きくなり（178cm、165kg）、精神的な成長も含め、これからが楽しみな存在となっています。皆さん、焼津の期待の星「吉井」をぜひ応援してください！



# 藤枝駅前クリニック 2階



## / 診 / 療 / 科 /

- 内科・専門外来（循環器・消化器・糖尿病・腎臓・神経・血液・睡眠時無呼吸症候群）
- 整形外科      ■ ペインクリニック      ■ 眼科      ■ リハビリテーション
- 健診      ■ 予防接種      ■ 訪問診療      オンライン診療可

## / 診 / 療 / 時 / 間 /

9:00~12:00 14:00~20:00 ※内科以外は17:00まで

## / 休 / 診 / 日 /

日曜日・祝日・土曜日午後

- 住所：藤枝市駅前1丁目8番3号 藤枝ミキネ2階  
※藤枝駅北口から徒歩1分  
※お車でお越しの方は藤枝市営駐車場をご利用下さい（無料チケットをお渡しします）。
- 電話：054-645-5545      ■ HP：<https://fujiedaekimae-clinic.jp>



## / 診 / 療 / 担 / 当 / 医 / 表 /

2022年1月現在

診療科		月	火	水	木	金	土
整形外科	9:00~12:00	山崎	山崎	山崎	第1 杉本 第2・3・4・5 山崎	山崎	関東労災病院
	14:00~17:00	山崎	山崎	山崎	第1・3・5 杉本 第2・4 山崎	第1・3・4・5 山崎 第2 杉本	—
内科	9:00~12:00	循環器内科・一般内科 八木	循環器内科・一般内科 八木	一般内科 石井	一般内科 石井	一般内科 岡村	神経内科・一般内科 北村
	14:00~17:00	循環器内科・一般内科 八木	循環器内科・一般内科 八木	血液内科・一般内科 鈴宮	腎臓内科・一般内科 昶田	一般内科 岡村	—
	17:00~20:00	一般内科 石井	一般内科 石井	血液内科・一般内科 鈴宮	一般内科 石井	消化器・糖尿病・一般内科 甲賀	—
ペインクリニック 内科	9:00~12:00	—	—	—	—	—	—
	14:00~17:00	—	—	富江	富江	—	—
眼科	10:00~12:00	—	上田	—	—	—	—
	14:00~17:00	第1 澤井	上田	—	—	—	—



社会医療法人 駿甲会